

# ヴェーダ

V E D A (ヴェーダとはサンスクリット語で“癒し”を意味します。)

地域の皆さん向けの広報誌

## 基本理念

わたしたちは地域の中核病院として皆さんの健康を守るために、質の高い医療を提供し共に歩みます。

## 基本方針

- ・患者さんの人権と権利の尊重
- ・がん医療、救急医療、生活習慣病を中心とした医療の推進
- ・地域の医療機関、保健福祉施設との連携強化
- ・職員の働きやすい職場づくり

## 医療・福祉相談窓口を新設しました

1階総合案内窓口横に医療・福祉相談窓口を設けました。

今までは相談者に地域医療連携室のドアをノックしてもらっていましたが、相談者は気が重くノックするのをためらわれた方がいたのではないのでしょうか。

12月1日からは窓口で係りに声をかけて頂ければ相談内容により地域医療連携室のソーシャルワーカーや医療安全対策室が相談対応させていただきます。今までと同様に介護保険主治医意見書の申請、医療・福祉相談、退院後の療養先についてなどがん相談支援を行っていきます。



医療・福祉  
相談窓口



### みんなの 相談室

- 病気について  
受診相談、かかりつけ医など
- 介護について  
介護保険、介護サービスなど
- 医療費について  
高額医療費や貸付制度など
- 障害者の  
福祉サービスについて  
身体障害者手帳、更生医療など
- セカンドオピニオンについて
- その他の医療・福祉相談  
～お気軽にご相談ください～

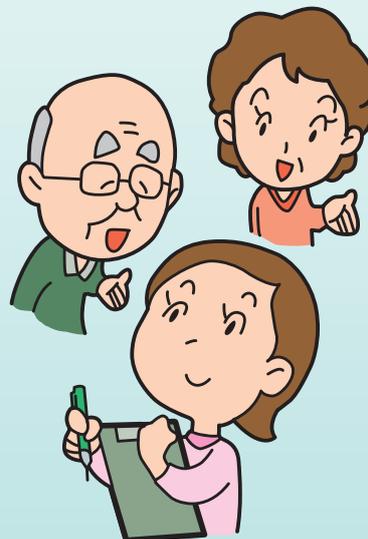


医療安全対策室

### がん相談 支援センター

- 病気について —  
治療、症状、副作用など…
- 医療費について —  
高額療養制度・貸付制度など…
- 今後の生活・療養について —  
介護保険サービス・  
障害者サービスなど…
- セカンドオピニオンについて —  
担当医以外の医師の  
意見を聞きたいなど…
- 不安など —  
気持ちが落ち着かない、  
話を聞いて欲しいなど…

秘密は厳守いたします  
お気軽にご相談ください



## がん周術期口腔ケア管理について

平成26年10月23日（木）「がん周術期口腔ケア管理について」研修会が開催されました。講師にケイ歯科医院院長 金山景錫先生をお招きして、がん患者さんの周術期（術前、術中、術後）を通して口腔ケアの管理の必要性和院内システム、地域歯科医院と連携について先生が取り組みされたことを講演されました。

「口腔」は、全身の免疫力や栄養状態などの影響を受けやすく、周術期より末期に至るまでがん治療の痛みなどのトラブルを起こしやすい部位であり、口の中を潤してきれいにする（保湿、保清）により周術期から末期に至るまで、がん治療に対する合併症の予防や副作用の管理（ペインコントロールなど）ができ、QOLの向上を目指す目的があります。

共有できる評価基準（アセスメント表、口腔ケアプロトコル）を利用することで他職種間での連携や口腔ケアの質の統一を図ることや歯科対診するタイミングを早めることができることと具体的な内容のお話でした。当院においてもすでに歯科・口腔外科でフローを作成して入院中の口腔ケア管理を行っています。今後も地域歯科医院と連携しながら患者さんのがん周術期の口腔ケア管理を行っていきます。



## がん治療（手術、化学療法、放射線治療）を受ける方は、早めに歯科受診をしましょう

**Q.** がん治療によるお口のトラブルは、どんなものがありますか？

**A.** がん治療の方法によって、お口に出てくる症状は大きく異なります。手術では、傷口の感染と肺炎、抗がん剤治療では、口内炎、味覚の異常、歯や歯ぐきが原因の感染など、放射線治療では口内炎、お口の乾燥、むし歯の増加などがあります。

**Q.** がん治療前に歯科を受診するように言われました。なぜですか？どこの歯科を受診するのですか？

**A.** 治療前の歯科治療やお口のケアは、がん手術による傷口の感染や肺炎を予防します。また抗がん剤・放射線治療で起こるお口のトラブル（口内炎、お口の湯き等）を予防し症状を軽くします。これによりがん治療を苦痛が少なく、最後まで行うことができます。受診する歯科は、かかりつけの歯科医院が基本になります。

**Q.** がん治療前に歯科では、どんな処置を受けるのですか？

**A.** がん治療前に、歯科医院を受診して受ける処置は、大きく3つあります。

- ①歯、歯ぐき、粘膜等、お口全体のチェック
- ②歯に付着する歯石を除去し歯面をきれいにする
- ③あなたのお口に合ったブラッシングの方法を歯科医師・歯科衛生士から説明を受ける

（がん患者さんのお口の管理冊子より）

# 小松市民病院 各病棟紹介

5月11日の看護の日に展示より

## 本館7病棟



消化器内科、消化器外科、腎臓内科の病棟です。センター化により消化器内科で入院された方が、手術を受けることになった場合、病棟を変わることなく継続して治療、看護が受けられます。また、人工肛門を造設された方、腹膜透析・血液透析を導入された方が在宅での生活が安心して送れるように、地域のケアマネージャー、地域医療連携室のソーシャルワーカー、外来看護師、透析療法室看護師などと連携を図っています。

このように医師・看護師・他医療スタッフと連携を密にして、その人に少しでも寄り添った看護できるように努めています。

整形外科・脳神経外科・形成外科の病棟です。緊急手術や緊急入院されることが多く、看護師の迅速な対応や観察力、家族・患者への精神面のケア能力が求められています。また早期からリハビリを開始し、1日でも早く元の生活に近づけることが出来るように日常生活に密着した看護を行い、自立(自律)に向けての関わりを大切に日々頑張っています。

退院に向けては、カンファレンス等で他職種と情報共有し、個々にあった支援を行い、地域と連携して継続した医療や看護・介護を提供することが出来ることを目標に頑張っています。

## 南館2病棟



## 本館8病棟



循環器内科、糖尿病代謝内科の病棟です。心臓カテーテル検査やカテーテル治療を受けられる方、糖尿病の教育目的の方が主に入院されています。それぞれ専門性の高い看護が要求されますが、病棟での学習会の実施や学会参加、資格取得でレベルアップを心がけています。

また、高齢者でも、慢性疾患を持ちながら療養生活を送る方も多いため、退院後の生活指導や、退院支援に力を入れています。

医師、メディカルスタッフと連携を密に取り合い、チーム医療を円滑に行えるように努めています。忙しい中でも明るく笑顔の耐えない病棟です。

## 南館3病棟



精神科病棟です。南加賀地区の急性期病棟、精神科合併医療にも寄与し、入院から治療、精神科専門療法(作業療法、生活技能訓練)、デイケアなど退院後の生活を支えるサポートシステムの実践、また訪問看護や家族教室も行っています。

私たちは常に「癒しの環境」を提供できるように取り組んでいます。

## がんサロン Kataro-sa かたろーさ のご案内

がんサロンとは、患者さん、ご家族が治療をしながら生活する中で抱える悩みや不安を、同じ経験を持つ方と語り合い、交流する場です。

お互いの想いを語り合うことで、不安な気持ちがやわらいだり、療養生活における知恵やヒントをもらうことができます。仲間と出会い、支えあうことで、明るく前向きになることができたという声も聞かれます。

がんサロンではがん経験者であるピアサポーターさんが皆さんをお待ちしています。お茶を飲みながら、気軽にお話ししてみませんか？

また、サロンでは「がん情報コーナー」を設けて、がんに関する冊子の提供や図書、雑誌、DVDの閲覧、貸出を行っています。開室時間中は自由にご利用いただけますので、ぜひお立ち寄り下さい。

### がんサロン かたろーさ Kataro-sa

場 所：小松市民病院2階 がんサロン

開室時間：平日9:00～17:00

利用できる方

：がん患者さんとそのご家族。  
当院への入通院は問いません。

費 用：無料

ピアサポーターとの語らい

(がん患者さん、ご家族同士の交流)

\*開催日時：週1回

月曜日・木曜日(隔週交代)

10:30～12:30

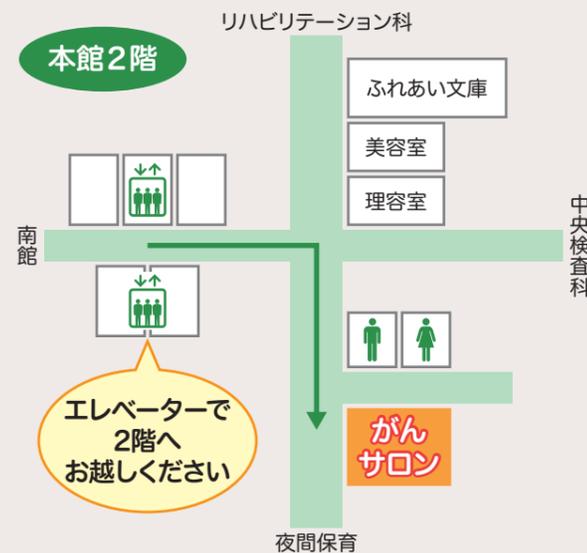
第4週はがん患者・家族のつどい「和会」の定例会があるため、お休みします。

予定はがんサロン活動カレンダーをご確認ください。

問い合わせ先

小松市民病院 地域医療連携室・がん相談支援センター

電話(0761)22-7111(代)



## がんサロンオープン記念講演会のお知らせ

**日時** 平成26年12月26日(金)  
13時～15時

- ・13時～14時 ミニ講座
- ・14時～15時 フリートーク

**テーマ** 「病気との  
付き合い方について」

講師：小松市民病院  
院長 川浦 幸光

問い合わせ先

小松市民病院  
地域医療連携室・がん相談支援センター  
電話(0761)22-7111(代)

topics  
トピックス

## がん患者・家族のつどい 和会(なごむかい)のお知らせ

参加費  
無料

1月23日(金) 13:00～15:00

内 容 ミニ講座「骨転移について」  
フリートーク

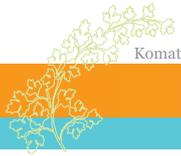
講 師 村上真也(小松市民病院外科部長)

2月27日(金) 13:30～15:30

内 容 ミニ講座「肺がんについて」(小松市民病院呼吸器内科医長)  
フリートーク

講 師 松沼 亮(小松市民病院呼吸器内科医長)

場 所 ● いずれも小松市民病院  
対 象 ● がん患者とその家族



紙おむつを選ぶときに参考にしてください。

# 大人紙おむつについて



おばあちゃんに紙おむつが必要で準備して頂けますか

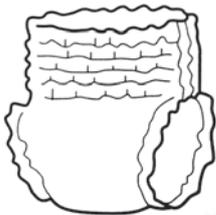
?

どんな紙おむつを買ってあげればいいの？  
お店には色々な種類があるけど？



起き上がってトイレに行ける

## パンツタイプ

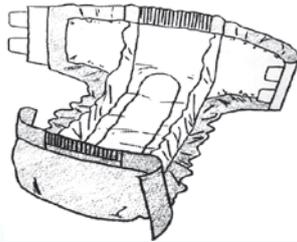


ヒップサイズで  
選びます

- S 60cm以下
- M 60~80cm
- L 80~100cm
- LL 100cm以上

寝たまま排泄をする

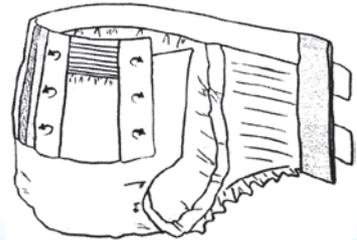
## テープ止め型



- S 70cm以下
- M 70~90cm
- L 90~110cm
- LL 110cm以上

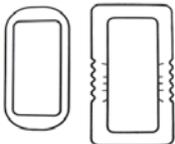
日中はトイレで夜間は臥床で排泄

## 2Way型



## 尿とりパット

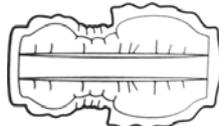
布パンツや上記の紙おむつと組み合わせて使います  
(パットだけの交換で済むことで経済的です) 1回量150mlが目安



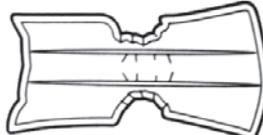
軽失禁用  
尿もれ程度



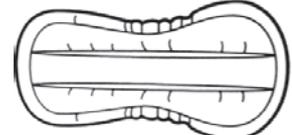
小型  
2回分  
(300ml)



中型  
4回分  
(600ml)



大型  
6回分  
(900ml)



特大  
10回分  
(1500ml)

## 編・集・後・記

12月に入り小松の町の中でもLEDによるイルミネーションやクリスマスツリーが目立つようになりました。中には「アナと雪の女王」のイルミネーションもありました。今年の流行でしたね。流行といえばインフルエンザの流行の季節になってきました。予防注射、外出後のうがい、手洗いをして予防して罹らないようにしたいものです。この流行はいらぬですね。



国民健康保険 小松市民病院

〒923-8560 石川県小松市向本折町ホ60  
TEL(0761)22-7111(代) FAX(0761)21-7155  
URL <http://www.hosp.komatsu.ishikawa.jp/>  
E-mail [cbsomu@city.komatsu.ishikawa.jp](mailto:cbsomu@city.komatsu.ishikawa.jp)